



# あなたに伝えたいこと

窪岡萌希 根岸季衣 中村育二 高田敏江  
高木万平 梶原みなみ あべまみ 永倉大輔



## 企画のねらい

この作品のテーマは「インターネット時代における同和問題」です。

同和問題の解決を図るため、30年以上にわたって地域改善対策が行われてきました。その結果、生活環境などハードの面の改善は進みましたが、結婚差別や身元調査など、意識の面では依然として課題が残されています。また、時代の経過とともに、同和問題についての正しい理解を得る機会が少なくなっています。そんな中、この作品は同和問題を正面から取り上げ、この問題が決して他人事ではないこと、正しく知ることが同和問題をはじめとする人権問題の解決につながることを描きます。

また、インターネットには、その利便性とともに、匿名性に関する誤った理解に基づく差別的な書き込みや、自他との適切な

距離が保てないネット依存など、陰の部分があります。インターネットは、本来、優れたコミュニケーションツールです。それを、人を傷つけ人権を侵害する凶器に変えてしまうのは、自分の心です。インターネットの持つ危険性に、私たちがどのように向き合っていけばよいかを問い直します。

この物語の主人公は、ごく普通の若い女性です。物語が進む中で、彼女は、自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、ネット上の情報だけではなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。

企 画／兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会  
企画協力／兵庫県教育委員会  
制 作／東映株式会社

■上映時間 36分 本体価格 80,000円(税抜)  
DVD…字幕副音声版【C#6050】



鈴木真央とその恋人の渡辺拓海がドライブに出かけようとしている。行先は真央の祖母・ツワのところ。しかしその矢先に、真央の親友の亜美からメールが入る。亜美の父のレストランがネット上の悪質な書き込みにより中傷されているとのこと。

二人は亜美の店に行く。拓海は、削除願いやなどの対策を取ることを亜美に勧める。その店が同和地区にあるという書き込みもあった。拓海は、自分の両親も結婚相手の身元調査をするかもしれないことを真央に語る。



真央がその事を母・幸子<sup>さちこ</sup>に言うと、幸子の様子が一変し、拓海との結婚に反対するようになる。真央は、そんな母の態度に違和感を覚える。幸子は、真央に黙って自分の実家に帰る。そこに、真央も会社を休んでやってくる。

真央、幸子、ツワの三人を穏やかな日差しが包み込む。幸子は、本当のことを真央に伝える。幸子も結婚差別を受けた。しかし、真央の父・義則は、全てを承知した上で、幸子に対する自分の素直な気持ちのままプロポーズし、そして二人は結婚したという。真央は、自分のこと、自分の家族のことを、拓海に告げる決心をする。



学習の  
ねらい

- 同和問題について、結婚における差別や身元調査に関する話などから、解決に向けて正しく知ることが重要であることを認識する。
- インターネットについて、利便性ととともに匿名性に関する誤った理解から差別的な書き込みが行われていることに気づき、対応方法を学ぶ。
- 身の回りの人権問題を他人事とせず、知らず知らずのうちに他者を傷つけていないか、自分の言動を振り返る。
- 阪神・淡路大震災や東日本大震災で実感した人と人とのつながりの大切さについて、改めて見つめ直す。

○スタッフ プロデューサー／中鉢裕幸 脚本／山上梨香 監督／田口 仁 制作プロダクション／東映東京撮影所

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
 関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
 広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066  
 福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

**北辰映像株式会社**  
 埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911  
 電話048-810-5277 Fax048-876-2955